

第68回国民体育大会スポーツ祭東京2013ハンドボール競技

| | | | | |
|-----|-----------|------|------------|------|
| 競技日 | 10月 5日(土) | 試合番号 | E-そ | 準々決勝 |
| 種別 | 少年女子 | 会場 | 武蔵村山市総合体育館 | |

試合結果・戦評報告

| Aチーム名 | | | Bチーム名 | | |
|-------|----|--------|-------|------|--|
| 埼玉県 | | | 大阪府 | | |
| 得点合計 | 小計 | | 小計 | 得点合計 | |
| 23 | 12 | 前半 | 12 | 22 | |
| | 8 | 後半 | 8 | | |
| | 1 | 第1延長前半 | 0 | | |
| | 2 | 第1延長後半 | 2 | | |
| | | 第2延長前半 | | | |
| | | 第2延長後半 | | | |
| | | 7MTC | | | |

戦評

開始早々、大阪府8番藤田のシュートで幕を開けるが、埼玉県7番眞方、8番森永の連続得点で3-1とリード。大阪府は6番橋本の3得点で反撃するが、埼玉県も7番眞方のミドルシュートやカットインシュートで得点を重ねる。両者堅実なディフェンスで得点がなかなか入らない。埼玉県GK渋谷、大阪府GK岩永ともにノーマークシュートを好捕し、前半12-12の同点で終わる。埼玉県7番眞方が7得点の活躍であった。

後半に入り、埼玉7番眞方のミドルシュート、大阪3番のポストシュートなどで点を取り合う。8分50秒大阪府に退場があり、1名少ない間に埼玉県は2点を連取し、16-14と有利に試合を進める。直後、埼玉県は退場があり4人で守る状況になったが、1点で乗り切った。埼玉県12番GK長谷川、1番GK渋谷が立て続けにペナルティーシュートを止めるなどもあり、残り5分で19-19となり、両チームその後1点ずつ取り合い20-20の同点で延長戦となる。

延長前半、埼玉県は1点リードし終わる。延長後半に入り、大阪府は3番宇野、5番前田と得点をあげるが、埼玉県は7番眞方の2得点により、23-22で勝利した。1人で13得点を挙げた埼玉県7番眞方の活躍が光った。

| | | | | |
|------|-----------|-------|------|--------|
| 送信日時 | 10月 5日(土) | 16:35 | 送信者名 | 武蔵村山会場 |
|------|-----------|-------|------|--------|